

作品名 花をささげるインディオ

寸法 115(縦)×89(横)cm

展示場所 役場西庁舎

■コメント

メキシコの南部オハハカ州の山の村の部落を取材した時の作品です。祭りで花束を持って教会に集まった女性達の姿に、素朴な人間の美しさを見た感動は今も新鮮な印象で心に深く刻まれています。写生的に対象を写し描くだけではなく、花や人物に造形的な構成を強く意識した作品です。



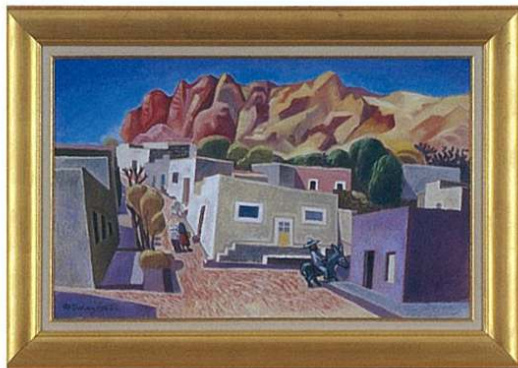
作品名 マンゴーの木の下で

寸法 F100

展示場所 長久手町立東小学校

■コメント

長い長い車の旅でたどりついたウワソロの村では、大きなマンゴーの木が家々の庭や村の広場にそびえたち、その木陰には昼寝をする村人や七面鳥、牛が集っていた。なんと平和で静かな風景だろうか？この風景はどこかで見た原風景、、、そうだ、これは私の育った戦前の長久手の農村風景に似ているのだ、だから私の心の中に遠い記憶がよみがえって、熱い思いがこみあげてきたのだ、、、。その強い感動がこの絵を描く力になりました。



作品名 岩山のむら (メキシコ)

寸法 F25

展示場所 中央図書館

■コメント

メキシコの北部、赤い岩山に囲まれた鉱山の町ソンプレレッテは、しばしばアメリカ西部劇映画の撮影地として登場します。初めてこの町を訪れた時、西部劇好きの私はすっかりとりこになってしまいました。この作品は、その後何度も写生に訪れた町はずれの風景の一つです。青く澄みきった空のもと、赤い岩山と白い民家と人々の姿には、時代と時間が止まったようなロマンがありました。なにかにつけ慌しさに忙殺されそうになる日常生活の昨今、こうした風景は心を癒してくれる、私の好きなものの一つです。



作品名 メキシコのマリア

寸法 173(縦)×143(横)cm

展示場所 長久手町消防庁舎

■コメント

メキシコでは、子連れで物乞いをする母親を「マリア」と呼ぶことがあります。メキシコ南部グアテマラ国境に近いチャパス州の奥地チャムラ村を旅したおり、協会前で広場で昼寝をしていた私たちに近づいてきた母子がいました。その姿に「メキシコのマリア」と呼ばれるにふさわしい、たくましさの中の慈愛に満ちた美しさを見て、感銘を深めて描いた作品です。